

教科	科 目	単位数	学年・クラス
数学	数学研究	3	3年2組（文）

1 使用教材

使用教科書	数学研究
出版社	愛媛県立三崎高等学校数学科
副教材等	令和7年度数学就職問題集
出版社	愛媛県高等学校教育研究会数学部会

2 学習の目標

1 授業内容を理解し、応用問題を解くことで、論理的な思考力を身に付ける。
2 演習問題を解くことで、既習事項の理解を一層深める。
3 日常生活の中にある数学に気付くことで興味・関心を持ち、積極的に取り組む。

3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。また、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。
② 思考・判断・表現	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を多面的・発展的に考えたりすることを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	各単元の考え方に興味を持つとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとしている。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
定期考査	A	B	C	総合的な出来
小テスト	A	B	C	前回のことを身に付けることができているか
課題	B	B	B	計画的に行っているか、また提出状況
授業	B	A	A	授業態度など

※表中の A・B・C は評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学 期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学 期	数学ⅠAの復習 数と式 2次関数 図形と計量 データの分析 場合の数と確率 図形の性質	基本的な式の計算、命題と集合の応用問題および入試演習を行う。 2次関数とグラフの関係、2次方程式・2次不等式の応用問題および入試演習を行う。 三角比の基本、三角比と用いた図形の計量の応用問題および入試演習を行う。 データの分析の応用問題および入試演習を行う。 場合の数と順列・組み合わせの基本的事項やそれらを用いた確率の求め方の応用問題および入試演習を行う。 特に平面図形に関しての応用問題および入試演習を行う。
2 学 期	第1章 式と証明 第2章 複素数と方程式 第3章 図形と方程式 第4章 三角関数 第5章 指数関数と対数関数 第6章 微分と積分 総合問題 総合型選抜対策	計算の仕方や証明方法の応用問題および入試演習を行う。 2次方程式を通して、複素数の世界の応用問題および入試演習を行う。 主に点や直線、円などの図形についての応用問題および入試演習を行う。 三角関数についての応用問題および入試演習を行う。 指数や対数についての応用問題および入試演習を行う。 微分法と積分法についての応用問題および入試演習を行う。 学習内容を生かして共通テストを目標とした問題演習を行う。 特に理科系科目の総合型選抜対策を行う。
3 学 期	総合問題	総合的な数学の力を身に付ける。